

全国健康保険協会群馬支部健康づくり推進協議会

(第2回)



平成26年度第2回健康づくり推進協議会目次

群馬県支部健康づくり推進協議会委員名簿(P1～2)

群馬支部事業概要(P3～12)

群馬支部保健事業概要(P13～20)

群馬支部健康づくり推進計画(P21～38)

(参考資料)

事業所健康度診断(P1～4)

平成24年度地域別疾患別割合(P5～26)

平成24年度健診結果の状況(P27～40)

平成24年度都道府県別医療費状況・健診結果状況(P41～56)

平成24年度国民健康・栄養調査結果(P57～64)

全国健康保険協会群馬支部職員運動習慣調査結果(P65～69)

群馬支部健康づくり推進協議会委員名簿

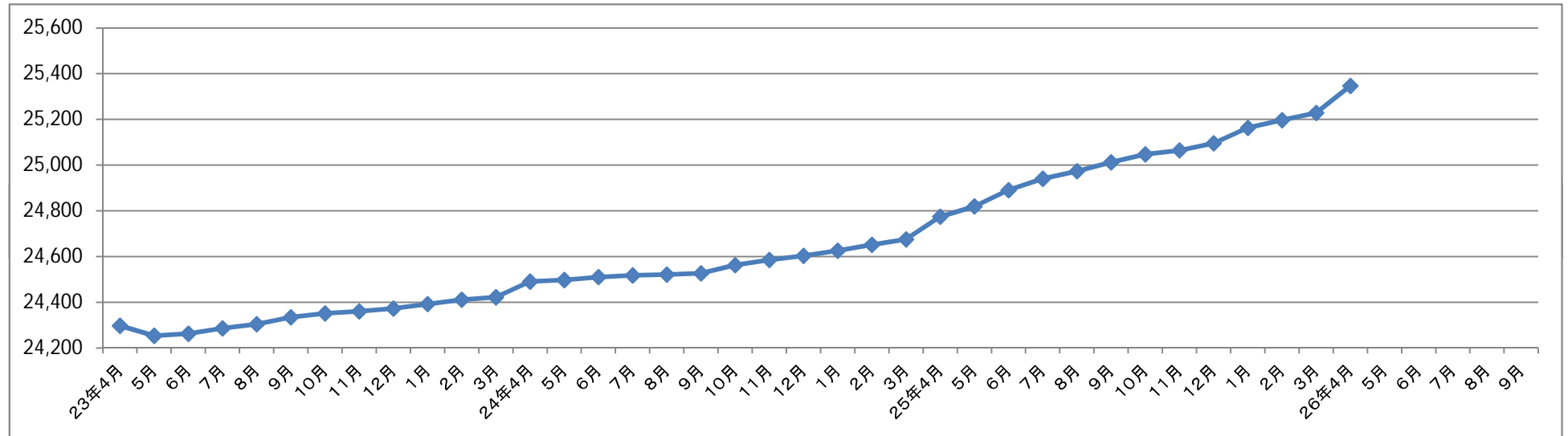
区分	委員名	団体名	役職
被保険者代表 (健康保険委員)	小野寺 昭子	株式会社 免疫生物研究所	取締役人事総務部長
	渡辺 学	社会福祉法人 恵風会	施設長
事業主代表	串田 紀之	群馬県中小企業団体中央会	常任理事
		クシダ工業 株式会社	代表取締役社長
	角田 彦三郎	群馬県商工会連合会	副会長
		角田建設工業 株式会社 グループ	会長
保健医療関係者	田中 義	群馬県医師会	理事
		田中医院	院長
	田代 雅彦	独立行政法人 地域医療機能推進機構 群馬中央病院	病院長
学識経験者	佐藤 由美	群馬大学大学院	保健学研究科教授
	浅見 隆康	群馬県こころの健康センター	所長(医学博士)
行政	寺村 裕司	群馬県労働局労働基準部	健康安全課長
	津久井 智	群馬県健康福祉部	保健予防課長
	齋藤 明久	前橋市健康部	国民健康保険課長
	岡田 節男	高崎市市民部	保険年金課長
群馬支部	江藏 義雄	全国健康保険協会群馬支部	支部長

群馬支部事業概要

群馬支部 適用事業所数、被保険者数(一般・任継)、被扶養者数、現物給付・現金給付件数

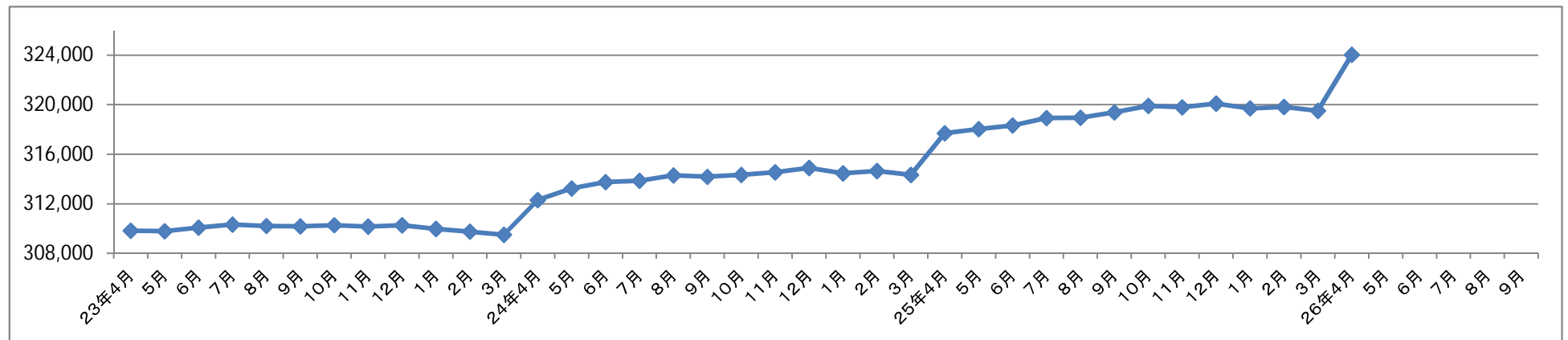
1 適用事業所数の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年度	24,298	24,254	24,263	24,287	24,305	24,335	24,352	24,361	24,373	24,393	24,412	24,423
24年度	24,491	24,498	24,511	24,518	24,522	24,527	24,563	24,586	24,604	24,626	24,652	24,676
25年度	24,775	24,820	24,891	24,941	24,974	25,013	25,048	25,065	25,096	25,163	25,197	25,229
26年度	25,347											



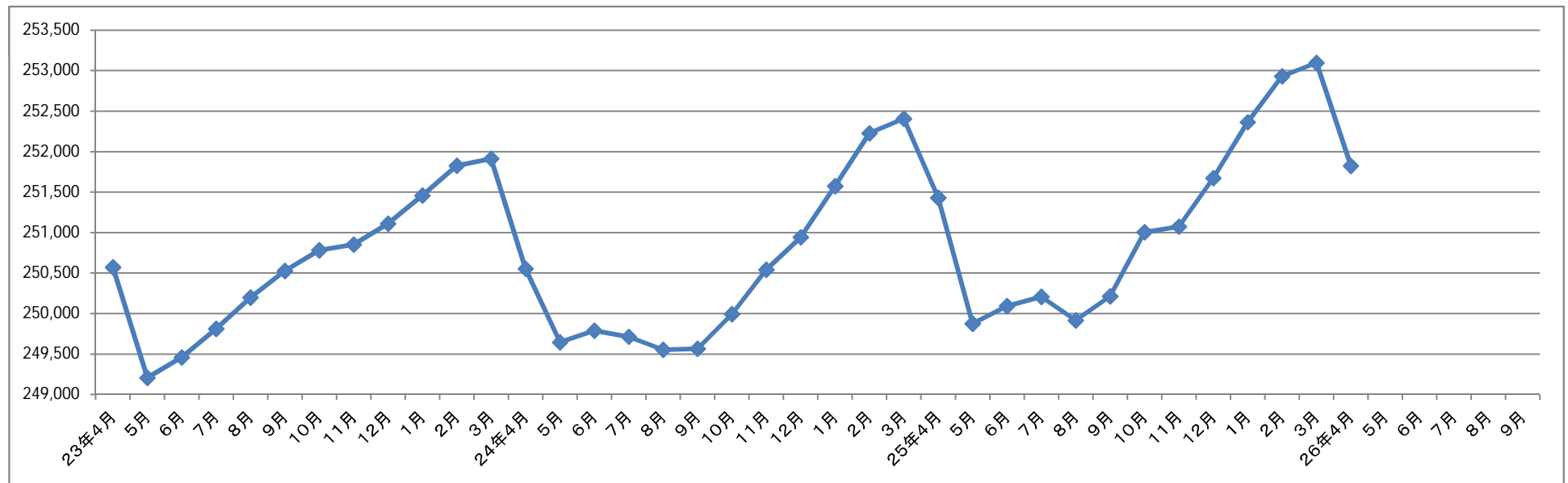
2 被保険者数の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年度	男子	196,508	196,258	196,382	196,588	196,507	196,615	196,548	196,438	196,503	196,349	196,258	196,009
	女子	113,324	113,529	113,699	113,738	113,708	113,565	113,729	113,734	113,770	113,633	113,501	113,498
	合計	309,832	309,787	310,081	310,326	310,215	310,180	310,277	310,172	310,273	309,982	309,759	309,507
	任意継続(再掲)	5,004	4,827	4,718	4,654	4,648	4,567	4,557	4,544	4,479	4,531	4,509	4,402
24年度	男子	197,661	198,129	198,308	198,305	198,646	198,493	198,629	198,692	198,870	198,757	198,992	198,648
	女子	114,647	115,116	115,451	115,564	115,647	115,692	115,705	115,853	116,026	115,706	115,660	115,693
	合計	312,308	313,245	313,759	313,869	314,293	314,185	314,334	314,545	314,896	314,463	314,652	314,341
	任意継続(再掲)	4,280	4,235	4,174	4,145	4,159	4,129	4,102	4,107	4,094	4,112	4,085	4,059
25年度	男子	200,220	200,399	200,485	200,806	200,835	200,982	201,334	201,189	201,458	201,427	201,550	201,310
	女子	117,477	117,632	117,848	118,124	118,116	118,399	118,577	118,603	118,635	118,279	118,269	118,205
	合計	317,697	318,031	318,333	318,930	318,951	319,381	319,911	319,792	320,093	319,706	319,819	319,515
	任意継続(再掲)	4,105	4,043	4,000	3,993	3,973	3,951	3,927	3,910	3,856	3,911	3,864	3,810
26年度	男子	203,758											
	女子	120,275											
	合計	324,033											
	任意継続(再掲)	3,783											



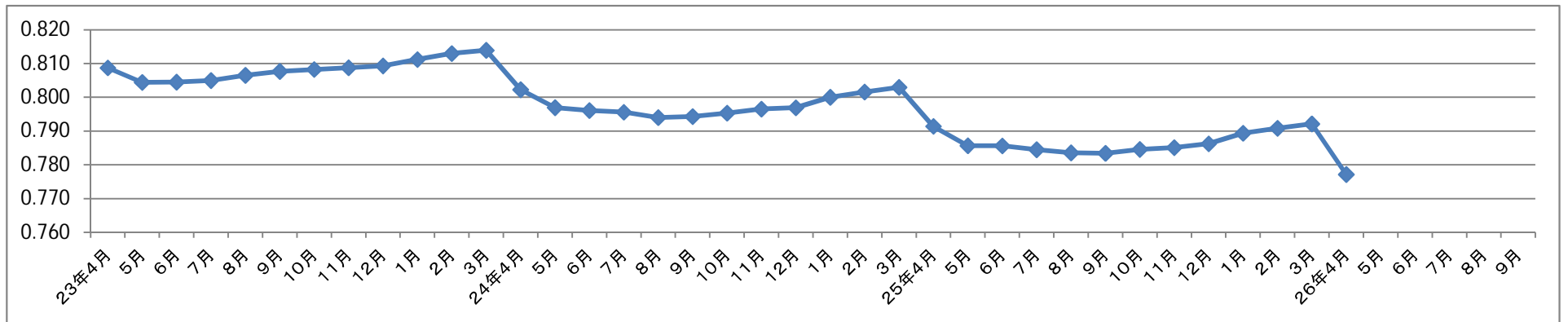
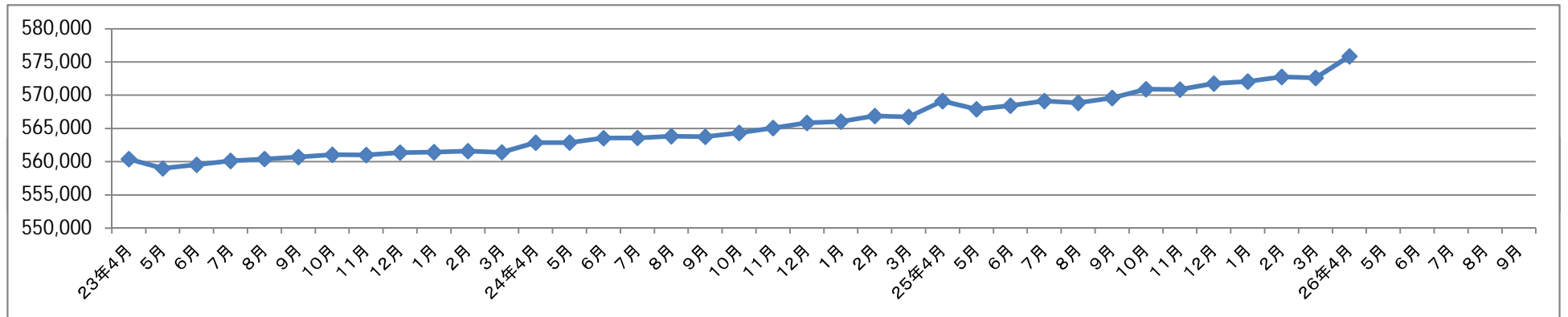
3 被扶養者数の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年度	男子	82,923	82,409	82,550	82,793	83,019	83,164	83,383	83,509	83,665	83,885	84,122	84,228
	女子	167,648	166,798	166,909	167,019	167,180	167,363	167,399	167,343	167,445	167,573	167,704	167,685
	合計	250,571	249,207	249,459	249,812	250,199	250,527	250,782	250,852	251,110	251,458	251,826	251,913
24年度	男子	83,516	83,089	83,254	83,237	83,190	83,274	83,565	83,868	84,108	84,463	84,754	84,925
	女子	167,038	166,556	166,536	166,477	166,364	166,292	166,428	166,674	166,835	167,111	167,473	167,481
	合計	250,554	249,645	249,790	249,714	249,554	249,566	249,993	250,542	250,943	251,574	252,227	252,406
25年度	男子	84,309	83,531	83,697	83,724	83,638	83,860	84,210	84,231	84,537	84,881	85,148	85,297
	女子	167,121	166,344	166,396	166,483	166,278	166,354	166,795	166,843	167,136	167,483	167,783	167,799
	合計	251,430	249,875	250,093	250,207	249,916	250,214	251,005	251,074	251,673	252,364	252,931	253,096
26年度	男子	84,520											
	女子	167,304											
	合計	251,824											



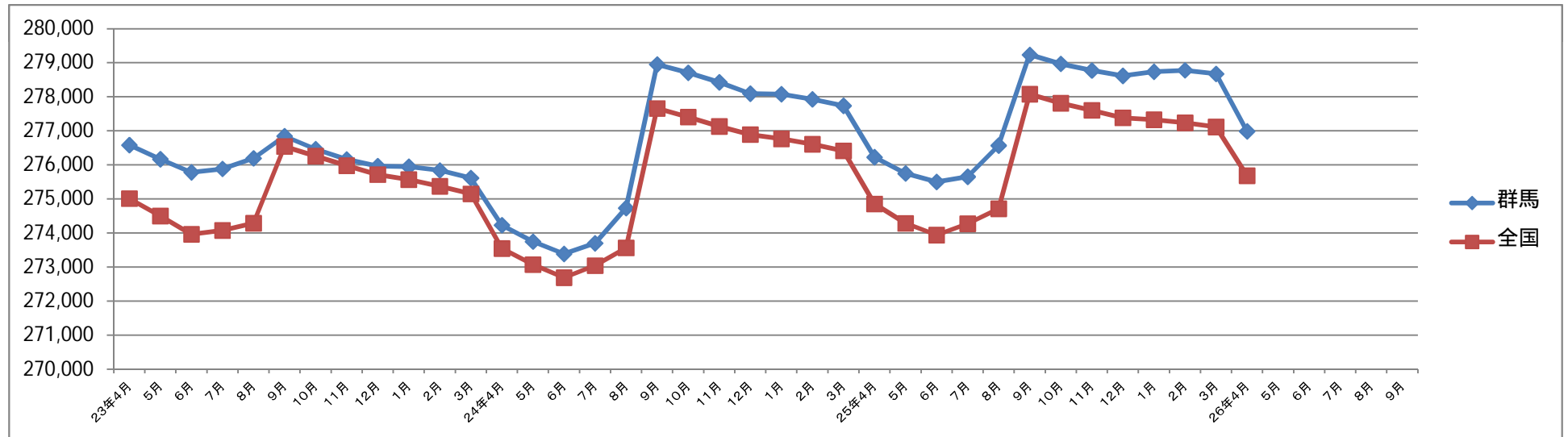
4 加入者総数(本人+家族)の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年度	加入者	560,403	558,994	559,540	560,138	560,414	560,707	561,059	561,024	561,383	561,440	561,585	561,420
	扶養率	0.809	0.804	0.804	0.805	0.807	0.808	0.808	0.809	0.809	0.811	0.813	0.814
24年度	加入者	562,862	562,890	563,549	563,583	563,847	563,751	564,327	565,087	565,839	566,037	566,879	566,747
	扶養率	0.802	0.797	0.796	0.796	0.794	0.794	0.795	0.797	0.797	0.800	0.802	0.803
25年度	加入者	569,127	567,906	568,426	569,137	568,867	569,595	570,916	570,866	571,766	572,070	572,750	572,611
	扶養率	0.791	0.786	0.786	0.785	0.784	0.783	0.785	0.785	0.786	0.789	0.791	0.792
26年度	加入者	575,857											
	扶養率	0.777											



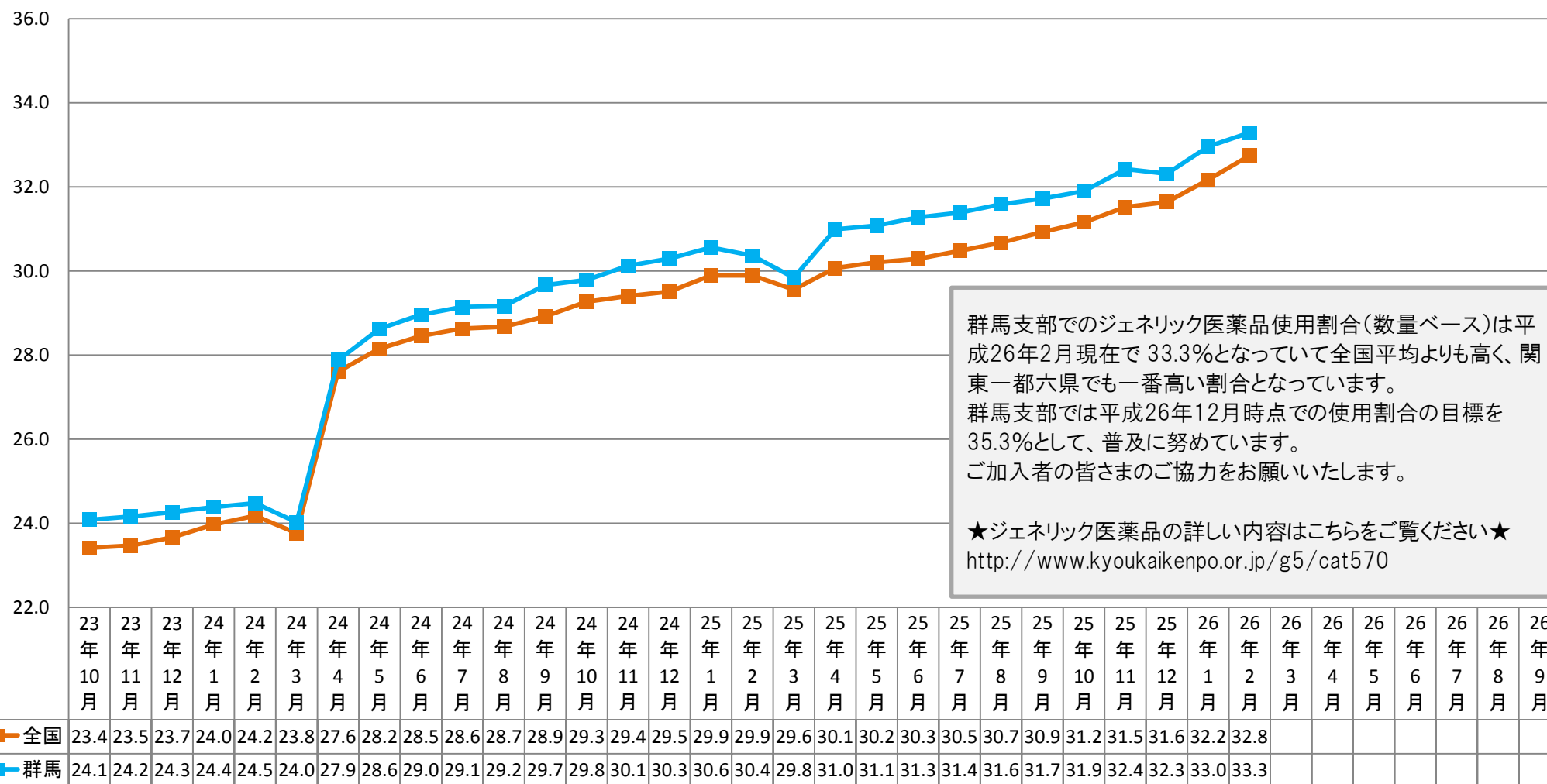
5 平均報酬月額の様況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年度	平均	276,583	276,169	275,784	275,884	276,195	276,846	276,467	276,162	275,967	275,948	275,840	275,615
	男子	311,521	311,226	310,801	310,728	311,010	311,280	310,914	310,560	310,314	310,314	310,201	309,982
	女子	215,999	215,565	215,302	215,660	216,029	217,230	216,934	216,750	216,642	216,567	216,426	216,263
24年度	平均	274,232	273,748	273,387	273,700	274,734	278,953	278,707	278,428	278,096	278,080	277,926	277,738
	男子	308,456	307,904	307,545	307,955	309,163	313,881	313,563	313,256	312,852	312,775	312,498	312,359
	女子	215,227	214,959	214,715	214,918	215,596	219,028	218,870	218,699	218,523	218,482	218,445	218,293
25年度	平均	276,227	275,750	275,502	275,655	276,571	279,235	278,969	278,773	278,617	278,736	278,779	278,674
	男子	310,889	310,304	310,097	310,211	311,318	314,155	313,861	313,663	313,438	313,566	313,602	313,523
	女子	217,150	216,884	216,647	216,912	217,489	219,958	219,726	219,588	219,487	219,421	219,436	219,324
26年度	平均	276,988											
	男子	311,651											
	女子	218,265											



ジェネリック医薬品使用状況(数量ベース・調剤分)

(%)



群馬支部でのジェネリック医薬品使用割合(数量ベース)は平成26年2月現在で33.3%となっていて全国平均よりも高く、関東一都六県でも一番高い割合となっています。
 群馬支部では平成26年12月時点での使用割合の目標を35.3%として、普及に努めています。
 ご加入者の皆さまのご協力をお願いいたします。

★ジェネリック医薬品の詳しい内容はこちらをご覧ください★
<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/g5/cat570>

注1. 協会けんぽ(一般分)の調剤レセプト(電子レセプトに限る)について集計したものの(算定ベース)です。

注2. 加入者の適用されている事業所所在地の都道府県毎に集計したものです。

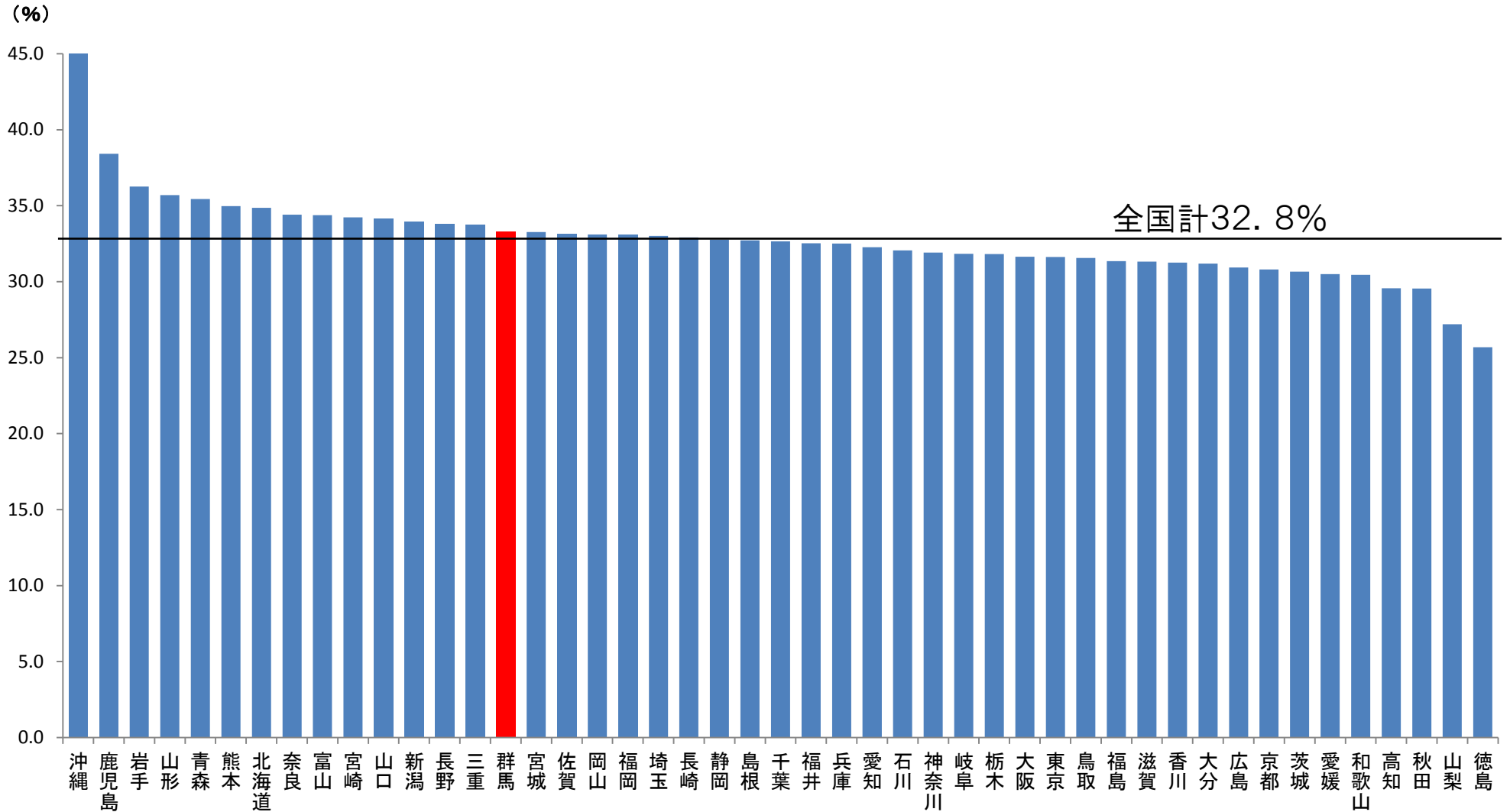
注3. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいいます。

注4. 平成22年4月以降は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出から、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤は除外しています。

注5. 平成24年4月以降は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出から、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤は除外しています。

このことによる平成24年4月のジェネリック割合(数量ベース)への影響は+2.3%ポイントとなっています。

ジェネリック医薬品使用状況(数量ベース・調剤分) (平成26年2月診療分)



注1. 協会けんぽ(一般分)の調剤レセプト(電子レセプトに限る)について集計したものの(算定ベース)です。

注2. 加入者の適用されている事業所所在地の都道府県毎に集計したものです。

注3. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいいます。

注4. 平成22年4月以降は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出から、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤は除外しています。

注5. 平成24年4月以降は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出から、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤は除外しています。

このことによる平成24年4月のジェネリック割合(数量ベース)への影響は+2.3ポイントとなっています。

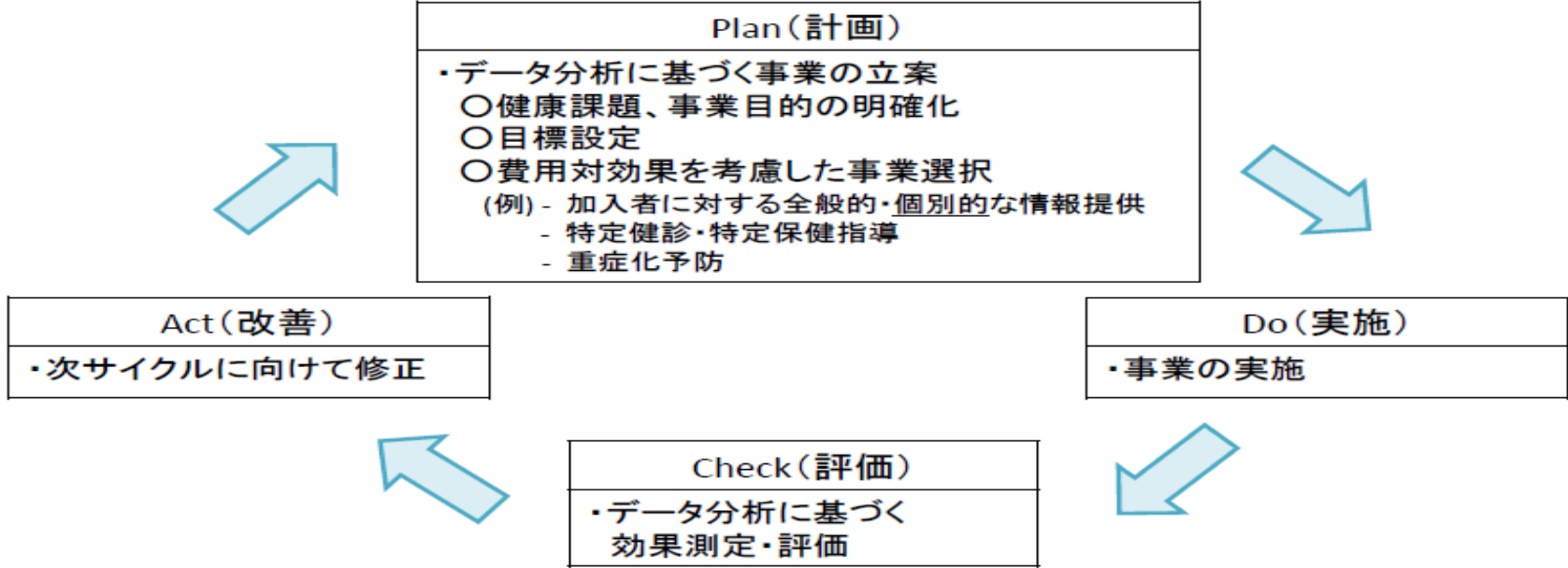
群馬支部保健事業概要

平成26年度 群馬支部事業計画実施状況

項番	事業	実施時期	実施(手段スケジュール)概要	第1四半期まで進捗状況	
群馬支部の事業運営					
1 保険運営の企画	1	地方自治体、各関係団体との連携強化及び積極的な情報発信	通期	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治体を始めとした外部の会議に出席し協会けんぽの意見を発信 ・地方自治体、3師会、中小企業団体等との協力連携 ・協会けんぽの財政基盤のさらなる強化、医療制度改革の実現に向けた提言を行うため、関係団体等と連携した支部大会を開催する。 	
	調査研究の推進等				
	2	医療費の調査分析及び広報	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・本部から提供されるデータ等を基に地域の医療動向を支部独自で分析し、ホームページを中心に加入者へ発信 ・地方自治体や保険者協議会等から地域の医療に係る情報を収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・支部ホームページに掲載 ・適用の状況 ・医療費の状況 ・ジェネリック医薬品の使用状況 ・協会けんぽ群馬支部加入者の健診結果データ
3	【新規】 データヘルス計画(仮称)の作成	9月	支部内でデータヘルス計画策定のための体制を立ち上げ、9月までに作成する。(企画総務部事業)		

「データヘルス計画」とは

「データヘルス計画」
レセプト・健診情報等のデータの分析に基づく
効率的・効果的な保健事業をPDCAサイクルで実施するための事業計画



出展 第1回協会けんぽ 調査分析報告会

協会けんぽ(支部)のデータヘルス事業の実施に向けた取り組み(予定)

支部の特性の把握(群馬支部の特性: 血圧のリスクが高く循環器疾患の医療費が高い)
本部が提供する情報を基にモデル計画を策定(群馬支部: 運動習慣改善等)
本年度中に本部へ計画書を提出
平成27年度から平成29年度において事業実施(毎年評価: 見直し)

「データヘルス計画」の推進に関する政府の方針

○日本再興戦略: (平成25年6月14日閣議決定)

健康保険法等に基づく厚生労働大臣指針(告示)を今年度中に改正し、全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画(仮称)」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。

○健康・医療戦略: (平成25年6月14日関係大臣申合せ)

保険者によるレセプト等データの分析・利用が全国展開されるよう国による支援や指導を行うことを検討する。具体的には、①加入者の健康づくりや予防活動の促進が保険者の本来業務であることを周知、②医療費分析システム利用を促進するとともに、医療費分析に基づく事業に関して国が定める指針の内容を充実させる等により、保険者の取組を促進する。被用者保険に関しては、「健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」を今年度中に改訂し、平成26年度中には、全ての健康保険組合に対しレセプト等のデータの分析、それに基づく事業計画「データヘルス計画(仮称)」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求める。

項番	事業	実施時期	実施(手段スケジュール)概要					第1四半期まで進捗状況					
2 保健事業													
総合的かつ効果的な推進													
4	健康づくり推進協議会の開催(年2回)	6月・12月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情を踏まえて、保健事業を総合的かつ効果的に推進を図るため、健康づくり推進協議会を開催し、必要な提言や助言を支部の保健事業に反映させる。 ・データヘルス計画(仮称)の作成 					<ul style="list-style-type: none"> ・第2回健康づくり推進協議会は6月13日開催予定 ・6月24 - 25日担当者会議予定 					
健診													
			月	6月	9月	12月	3月		月	6月	9月	12月	3月
5	生活習慣病予防健診 目標実施率53.8% (40歳以上被保険者189,109人×53.8%=101,741人)	通期	累計人数	25,987	56,603	83,292	101,741		累計人数				
			進捗率	25.5%	55.6%	81.9%	100.0%		進捗率				
			<ul style="list-style-type: none"> ・本部の目標どおり53.8%を実施目標とする。 ・健診実施機関の公募を行い、西毛地区(藤岡市)の1医療機関が増え49医療機関と契約。 ・ぐんまだより、協会ホームページ、FMぐんま等の広報を通じて被保険者に対して制度周知を行う。 ・健康保険委員研修会での周知。 										
6	事業者健診データの取り込み 目標実施率5% (被保険者189,109人×5%=9,455件)	通期	累計人数	0	2,770	5,540	9,455		累計人数				
			進捗率	0.0%	29.3%	58.6%	100.0%		進捗率				
			<ul style="list-style-type: none"> ・本部の目標は8.5%だが、今年度の目標5.0%(25年度実績 1,478件、0.8%)労働局及び健診機関と連携し、事業者健診データの取得勧奨を行う。 ・県内の全事業所に送付した健診のご案内に、事業者健診結果データの提供依頼記事を掲載した。また、テレマによる勧奨を行うほか、ぐんまだより、ホームページ、FMぐんま等の広報を通じて事業所に対して協力の呼びかけを行う。 										
7	特定健康診査 目標実施率18.6% (被扶養者数68,065人×18.6%=12,660人)	通期	累計人数	2,627	6,214	9,923	12,660		累計人数				
			進捗率	20.8%	49.1%	78.4%	100.0%		進捗率				
			<ul style="list-style-type: none"> ・本部の目標どおり18.6%を実施目標とする。 ・受診券は、事業所を通じての間接配布でなく、自宅直送に変更(平成25年度より)。県内全ての健診実施機関を一覧表にまとめ同封している。 ・協会が主催する集団健診の実施(藤岡市他) 										
保健指導													
			月	6月	9月	12月	3月		月	6月	9月	12月	3月
8	被保険者特定保健指導 目標実施率11% (支援対象者22,017人×11%=2,422人)	通期	累計人数	606	1,211	1,817	2,422		累計人数				
			進捗率	25.0%	50.0%	75.0%	100.0%		進捗率				
			<ul style="list-style-type: none"> ・支援対象者は、健診実施見込者数101,741件及び事業者健診データ見込者9,455件の合計である189,109件に対し、24年度群馬支部の特定保健指導対象該当率、積極的支援該当率12.5%、動機付け支援該当率7.3%により算出し、支援対象者数を22,017人とした。本部の目標は委託分と併せて10.4%。前年度実績から11.0%2,422人を目標とした。(25年度実績 2,002件、9.3%) ・26年度も特定保健指導対象者名簿に基づき特定保健指導に絞った形での、事業所訪問中心の実施を行うと共に、休日の訪問やバス健診の際の同時実施等、指導機会の拡大を図る。 										

項番	事業	実施時期	実施(手段スケジュール)概要					第1四半期まで進捗状況				
			累計人数	275	551	826	1,101	累計人数				
9	特定保健指導の外部委託(アウトソーシング)による実施 目標実施率5% (支援対象者22,017人×5%=1,101人)	通期	進捗率	25.0%	50.0%	75.0%	100.0%	進捗率				
			・実施率は25年度と同じ5%として策定。 (25年度実績 235人、1.1%) ・26年度実施機関は11機関、うち9機関が健診当日対応。									
10	被扶養者特定保健指導 目標実施率5% (支援対象者1,101人×5%=55人)	通期	累計人数	14	28	41	55	累計人数				
			進捗率	25.5%	50.9%	74.5%	100.0%	進捗率				
・特定健診実施見込者数12,660件に対し、24年度群馬支部の特定保健指導該当率、積極的支援該当率2.3%、動機付け支援該当率6.4%により算出し、支援対象者数を1,101人とした。本部の目標は2.5%。前年度実績から5%55人を目標とした。(25年度実績48人、4.5%)												
その他の保健事業												
11	休日の特定保健指導実施	通期	不同意の申出書の提出があった方に対して、協会支部事務所内での相談(来所相談)を案内する。平日では都合がつかない場合、希望者にのみ土曜日の相談を案内する。25年度までとは違い定期的に実施するのではなく、不定期の実施となる。									
12	特定保健指導継続率向上対策としての支援ツール配付	通期	積極的支援、動機付け支援、それぞれの取り組み強化に合わせた支援ツールを配付し、継続意欲を高めることで中断率の減少を図る。									
13	保健事業の優良事業所表彰	11月ごろを予定	特定保健指導の実施率が高い事業所に対して表彰を行い、それを広報することで、表彰された事業所並びに他の事業所に対しても職場の健康づくりに対する意識の促進及び、特定保健指導への受け入れ協力を図る。									
14	地方のイベントを利用した健康づくり推進事業	10月、11月	県民が広く集うイベント(前橋まつり、県民マラソン)において、ブース出展することで、保健事業のPRを行う。ブースでは健康関連の測定や健康相談を行い、協会の事業への関心を高め、併せて健康づくりへの意識向上を促す。その他上毛新聞主催子宮頸がん啓発キャンペーンや群馬県長寿社会づくり財団主催イベントへの協力を予定している。									
15	【新規】 未治療者に対する受診勧奨(二次勧奨)の実施	通期	健診結果に基づき、治療を要すると判定されても放置する方に対し受診を促すことで、重症化を予防する。26年度は、血圧・血糖の検査結果において要治療と判定されても3カ月間受診行動のみられない対象者に対し、文書による受診勧奨を行い、重症域と判断される者に対し受診状況に関する回答書の提出を求め、電話や文書による勧奨を行う。									

群馬支部健康づくり推進計画



生き生き元気プロジェクト！

～ 協会けんぽはあなたとともに歩みます～



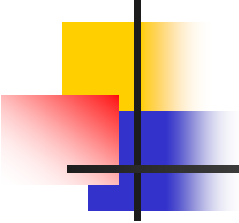
全国健康保険協会

協会けんぽ



群馬支部の特徴(参考資料より)

- 現在、医療費は全国平均よりやや低いが、健診結果からは**血圧リスクが高い**。
- 医療費情報から、高血圧症など**循環器疾患の医療費が高い地域が多い**ことが特徴。
- 健診結果と医療費は同様の傾向であることから、今後は重症化予防を含め、疾病予防対策をとる必要がある。
- また、国民健康・栄養調査結果から、生活習慣に関する群馬県の特徴は、**塩分摂取が多く、歩数が少ない**ことである。
- よって、今後、幅広く医療情報を提供することで加入者の健康づくり意識の向上を図り、生活習慣改善などの疾病予防対策を推進することが重要。



協会けんぽ群馬支部では、加入者の疾病予防や健康増進を目指し、いきいき元気に仕事をしていただくため、3本の柱を掲げ健康づくり推進事業にアプローチいたします。

- 第1の柱:健康づくり意識の向上を図るための取組
- 第2の柱:心身健康増進のためのポピュレーションアプローチ
- 第3の柱:特定健診・特定保健指導を通じたハイリスクアプローチ



第1の柱： 健康づくり意識の向上を図るための取組

- 対策1：加入者及び事業主への医療情報提供の推進

具体策1：事業所勧奨の際の情報提供（事業所健康度診断、事業所統計等）

具体策2：健康保険委員合同研修の際等に健診結果やレセプトデータ等の医療情報提供

- 対策2：イベントを利用した健康づくり推進
- 対策3：自治体及び関係団体との連携

第2の柱： 心身健康増進のためのポピュレーションアプローチ

- 対策1: 心と体のセルフチェック



- 対策2: 職場の健康づくりセミナー



第3の柱：特定健診・特定保健指導を通じたハイリスクアプローチ

- 対策1：医療情報活用による事業所単位の勧奨活動
(事業所健康度診断、事業所統計等の提供)
- 対策2：健康保険委員の活用(電話勧奨強化の協力依頼)
- 対策3：電話勧奨における営業力強化(内勤スタッフ確保)
- 対策4：保健師のスキルアップ(支部保健師研修、スキルアップ勉強会、委託機関の保健指導担当者を含めた合同セミナー開催等)



事業目標

- 1: 群馬支部の医療費を全国平均より3%低く抑える
- 2: 血圧リスクは、全国平均の40%を目指す
- 3: 加入者の運動習慣を改善する
 - (1) 特定保健指導対象者のうち、定期的に運動する人の割合を増やす
 - (2) 加入者の歩行時間または歩数を増やす



《26年度健康づくり推進事業》

- 健康づくりセミナーの開催(外部講師による講演)
- 健康保険委員合同研修等において健康づくり推進事業の説明及び健康測定実施
- イベントを利用した健康づくり推進
 - ・県民マラソン等に出展しての血管年齢測定実施と健康相談
 - ・その他イベントへの出展
- 事業評価のための調査(歩数調査を含む)

健康セミナー

7月24日(木)

第一部

全国健康保険協会群馬県大会

第二部 特別講演

「健康長寿を考える」

～身体活動計を用いた、職場での生活習慣改善法～

講師：青柳 幸利 氏

(東京都健康長寿医療センター研究所運動科学研究
グループ研究室長・医学博士)



■青柳 幸利 氏 プロフィール

1962年群馬県中之条町生まれ。トロント大学大学院医学系研究科博士課程
修了、医学博士号取得。

十数年にわたり、群馬県において「運動の質と量」と「病気予防」の関係を
追跡調査し、その結果をもとに、最新の健康法を提案している。

後援：群馬県中小企業団体中央会・群馬県商工会議所連合会
群馬県商工会連合会・群馬県社会保険委員連合会
群馬県社会保険協会

前橋まつり

10月11日(土)



昨年度は10月12日(土)に協会けんぽ事務所前にて出展。219名の方に血管年齢測定、肌水分量測定、健康相談、こころと体のセルフチェック等をご利用いただきました。

県民マラソン

11月3日(月)



昨年度は、11月3日(日・祝)正田醤油スタジアム裏のイベントブースにて出展しました。483名の方に血管年齢測定、肌水分量測定、健康相談等をご利用いただきました。

特定保健指導優良事業所表彰

10-11月



昨年度は、県内7事業所を対象に表彰させていただきました。

- ・イーケーエレベータ 株式会社 様 (高崎)
- ・千代田工業 株式会社 様 (伊勢崎)
- ・公益財団法人 伊勢崎市公共施設管理公社 様 (伊勢崎)
- ・株式会社 テクノサッシュ 様 (富岡)
- ・株式会社 三幸 様 (藤岡)
- ・株式会社 蛭間木工所 様 (桐生)
- ・株式会社 FAST 様 (太田)

(事業所記号順)



その他のイベント出展予定

- おとめカフェ 7月13日(日)
上毛新聞主催:子宮頸がん啓発キャンペーン
健康測定と資料展示
- イオンモール高崎 11月14(金)-15(土)
群馬県長寿社会づくり財団主催:
アクティブシニア地域活動見本市事業
群馬県健康づくり財団との連携による健康測定と資料展示



生活習慣調査

- 調査目的:健康づくり推進計画5ヶ年計画において、加入者の運動習慣を改善するための事業を展開する。その事業評価を行う際の指標とするため調査を行う。
- 調査期間と対象者:
 - 第0期 < 26年2-3月 > 協会職員71名
 - 第1期 < 26年 > 特定保健指導対象者及び一般加入者
 - 第2期 < 27年 > 特定保健指導対象者及び一般加入者
 - 第3期 < 28年 > 特定保健指導対象者及び一般加入者
 - 第4期 < 29年 > 特定保健指導対象者及び一般加入者



生活習慣調査

- 調査方法

- (1) 保健指導用問診票を用い調査する
- (2) 特定保健指導対象者調査では、初回面接の際に、運動習慣の有無と歩数及び歩行時間を聞き取る。歩数については、実測値か申告値の区別を行う。
6か月評価実施者については、初回と評価時との運動習慣の変化を比較する。
- (3) 一般加入者調査では、歩数計を貸与するか、個人所有の歩数計や携帯電話等による測定を1週間行い、その平均歩数を調べる。合わせて運動以外の生活習慣についても調査する。